

市 町 村：東根市

タイトル：くだもので感動と笑顔を！お客様に、スタッフに、そして地域に！

～開拓三代目夫婦が取り組む「これからの農業」～

氏名(集団名)：株式会社鈴木農園 代表取締役 鈴木拓矢

1 受賞者の概要

(株)鈴木農園代表の鈴木拓矢氏は、東根市神町営団地区開拓者の三代目として平成4年に就農した。果樹にいちごを組み合わせた周年生産と通年雇用を行い、令和元年に法人化した。妻の千尋氏は、県主催の平成29年度「アグリウーマン塾」受講をきっかけに、夢であった観光いちご園の開園（令和4年）を実現した。

2 特色ある活動

(1) 果樹にいちごを組み合わせた周年生産と労働力確保

果樹栽培（さくらんぼ、もも、西洋なし）では土づくりや省力的な仕立ての導入など、いちご栽培ではベンチを独自に改良するなど、創意工夫して果樹にいちごを組み合わせた周年生産を行って通年雇用し、労働力を確保している。

(2) 「やまがたセレクション」に認定された高品質な果実

さくらんぼと西洋なしは県の「やまがたセレクション」に認定されている。消費者へ更に高品質な果実を届けるため、県より高い基準を設けて出荷している。

(3) パートナーの夢、観光いちご園をオープン

妻の千尋氏は、消費者との交流や地域の活性化を図るため、バリアフリーの観光いちご園の開園に取り組み、令和4年に東根市初の観光いちご園である「150（いちごまる）いちごえん」をオープンした。

(4) 農産加工品の開発・販売

東根市や天童市の農産加工業者と連携して、当農園の果実を材料としたジャムなどの農産加工品を観光いちご園店頭や敷地内の自動販売機で販売している。

(5) 地域の福祉施設とともに農福連携を進める

観光いちご園の近くにある福祉施設との農福連携に積極的に取り組んでおり、東根市内のモデルケースとなるよう期待されている。

(6) 働きやすい職場づくりと新規就農へのサポート

果樹園内のトイレ設置等の施設面及び土・日曜日の勤務調整など働きやすい職場づくりに取り組んでいる。また、研修生の受け入れやスタッフの独立後のフォローアップ、農林大学校卒業生の正社員雇用など、担い手育成に貢献している。

3 今後の発展方向

- ・栽培技術を高め、農産物の品質を向上させることで経営を充実させていく。
- ・観光いちご園を軌道に乗せ、地域の活性化への貢献を目指す。
- ・人材の育成を進め、スタッフがやりがいを持って働ける仕組みをつくる。
- ・独立就農を目指すスタッフを支援し、独立後のネットワークを実現する。



観光いちご園「150（いちごまる）いちごえん」



鈴木氏夫妻とスタッフの皆さん